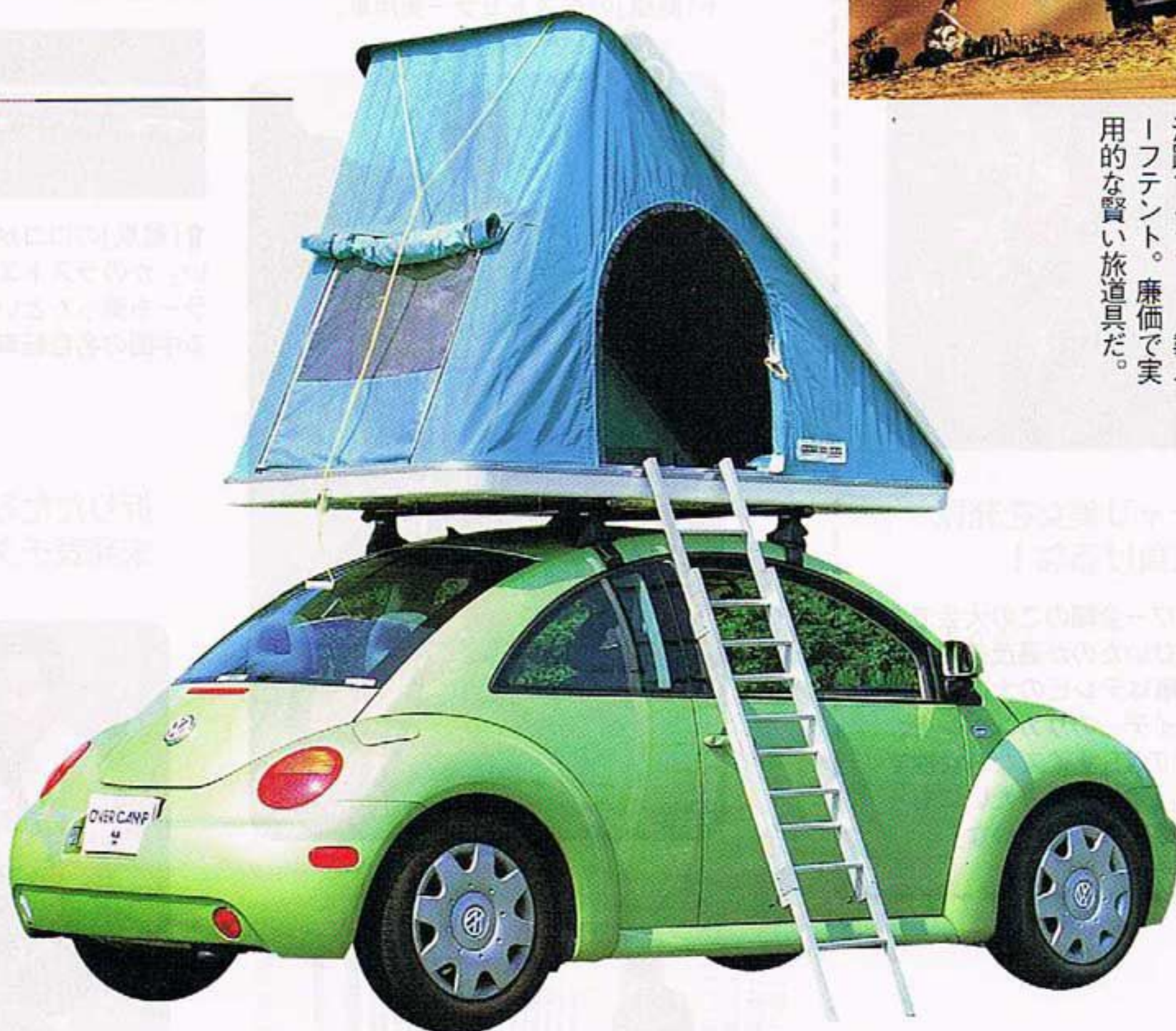


旅グルメ養成グッズ発見! 愛車の屋根で ビバークできます



↑1958年の誕生以来、多くの冒険旅行で活躍するジファー製ルーフトント。廉価で実用的な賢い旅道具だ。



ジファー・ジャパン/コロムブス

就寝定員2名。ウレタン製マットレスと枕は標準装備。屋根への搭載は2本のルーバーに載せ、専用U字ボルト4個で固定。ルーバーの間隔は600~1450mmに対応する。床面と屋根面の本体はFRP製。オプションのグラウンドフィート(台座)を用いれば、地上で通常のテントとして使うこともできる。驚いたことに、移動中は「完全防水のカーゴボックス」としても使える。全長2100×全幅1300×全高300mm(収納時)。重量40kg。

一見、荷物積載用ボックスのようだが、れっきとしたメイド・イン・イタリアのルーフトントである。ロックを解除すると大きくポップアップ。ものの5秒で2人分のベッドルームができあがる。取り付けも自分でできる。クルマの屋根に載せるときだけは、大人2人の力が必要となるが、そのあとは

スパナ1本でOK。慣れた人なら、ルーバーの取り付けからはじめても、20分程度の作業で完了する。クロカン四駆に載せれば、ちよつとした冒険旅行マシンに。ミニバンに搭載すれば、家族4人がゆったり寝られる2階建てキャンパーに。本家のイタリアでは、こうしたルーフトントを小型のフィアットに載せて、

アルプスの麓や地中海沿岸なんかを、小粋に家族旅行してららしい。いや、まったくもってウラヤマシイ。ジファー社が手がける車載用ルーフトントは、この「コロムブス」のほか、屋根が垂直に上昇するタイプや、布地テントなど、計8モデルが用意されている。



↑左右の出入口、後部の窓はすべて網戸付き。ベッドサイズは1300×2050mm。高さ1500mm。



↑後方のロックを解除し、軽く持ち上げると、バネの力でポップアップ。収納時はロープを引く。



↑装着にはスーリー製ルーバーを使用。写真のニュービートル用のセット価格は¥24,000。

●商品問い合わせ先
ジファー・ジャパン